

藤田 邦子 著 日本現代文学の発展

藤田邦子の読書の論

久保田正文

さいきんテネシー・ウイリアムス戯曲を映  
 画化した「去年の夏突然に」というのをみた。  
 難解な映画で、  
 有義な失敗作といふところ  
 が、  
 強すぎる肉親間の愛がここの  
 クスの問題で、  
 強すぎる肉親間の愛がここの  
 ようにひとりの人間を破壊するかの  
 二つあり

それは  
 いか  
 彼の周囲とも傷つけるといふことには  
 気づかぬ作品にはあつた。

先年のどおなじ著者の「エ  
 イクスピートには私はいろいろ教えられたが  
 こんどはあつた。

藤田邦子 著 日本現代文学の発展  
 中央公論社  
 雪華社

△三三〇〇